

教育目標「ひとりだち」の具現をめざして

## 「二学期を終えて…心に今でも残る景色…学園の金メダル」

白川郷学園白川中学校 校長 重山源隆

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のもと、二学期終業式を無事迎えることができました。心より厚く感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。また、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

二学期を振り返り、どの学年もどの生徒も成長を重ねてきましたが、今回、特に心に残った場面を学年ごとに紹介させていただきたいと思ひます。

一年生の金メダル。それはASEAN交流で見ることができました。英語での歓迎のスピーチを原稿を見ないで堂々と語る歓迎セレモニーからスタートしました。そして、歓迎のダンスや学園生活を英語で紹介するスピーチ、今日のスケジュールを英語で説明する場面等。一年生全員で役割分担を決め、精一杯のおもてなしをしようとする熱い気持ちと温かい心が伝わってくる交流でした。白川の民謡を教える場面では、英語と身振り手振りを交えて寄り添いながら教えようとする姿がありました。また、国語の授業では、筆と墨汁、硯の使い方を丁寧にお世話する姿がありました。



ふだんの朝の会や終わりの会の様子を参観に行くと、常に姿勢がよく、仲間を見る目に優しさを感じました。休み時間には一番に外に飛び出して元気に遊ぶ姿も印象的でした。合唱ではどんどんレベルアップし、声量もパワーアップし、男子の太い声もよく響くようになってきました。雪の降りつもった休み時間。グラウンドに放置されたサッカーゴールを体育館前に移動する作業を手伝ってくれたのも一年生でした。

思春期を迎え、何かと悩みや葛藤が出始めた時期ですが、常に自分と真剣に向き合い、逃げることなく、闘い続けている姿にもたくましさを感じました。がんばってもすぐに結果が出ないときや部活動で先輩とのギャップを感じたときでも、歯を食いしばって逃げずに努力を続ける姿等、たくさんの金メダルを手にしてきた二学期でした。

二年生の金メダル。それは道徳の公開授業で見ることができました。「ちびた鉛筆の教え」という資料をもとに、「才能は自らの努力によって作り出すもの」という将来への可能性を考える授業の中で、ほとんどの生徒が自分の考えを発表し合い、これからの自分のよりよい生き方について真剣に考える前向きな姿がありました。そして、授業の終末には、



「才能がないと気づいたことは、終わりではなく、始まりなんだ。」

という力強い意志と前向きな気持ちを発表してくれた女子生徒の姿が私の心に強く残りました。

さらに、このことをその後の自分の生活に生かし、やり遂げたある生徒の姿も忘れることができません。村民文化祭の合唱に向け、伴奏を引き受けたのですが、なかなか思うように弾けない日が何日も続きました。みんなと合わせる日になってもなかなか完璧に弾けません。楽譜を覗いてみると、かなり難易度の高い伴奏の音符が何行も続いていました。しかし、彼女はあきらめませんでした。本番まであと数日というところまで追い込まれていましたが、決して逃げませんで

した。本番当日は、最後まですばらしい伴奏の音色を奏で、見事な演奏を披露したのです。わずか数日しかなかった時間に、ここまで高められたのには、「ちびたの鉛筆」に値する「才能を自分で作り上げる練習」をしたのだとすぐわかりました。

二年生全員で真剣に「才能」ということについて考え、その答えを導き出した学級全体の大きな財産とそれを自分の日々の行動につなげて取り組み、「姿」でその価値の大切さを示した行動の事実、二年生の二学期の金メダルに値するすばらしい財産だと思います。

三年生の金メダル。それは、自分の進路実現に向かう姿や学園の顔として、誠実に日常生活に取り組む姿から感じることができました。「このままではまずい」と感じ、家庭学習を見直し、一年生や二年生で学習した内容まで立ち戻って復習に取り組み始めた姿。今までの進路に対する甘い考えに自ら気づき、自分の意志で家庭での学習や授業態度を変えていきました。そして、確実に学習成果を出し始めた人がいます。また、学園を高めるための生徒会の活動や委員会の取り組み、対外的な行事



の中でもリーダーとしての責任感の強さと優しさを感じました。日枝中学校との生徒会交流体験の中で、堂々と学園の取り組みを語る生徒会長の姿。少しでも日枝中の良さを持って帰ろうと掲示物や授業の様子を見て、良さをメモするリーダーとしての責任ある姿。不安な顔で学園に入ってきた保育園年長児を見つけると、笑顔で近寄り、そっと手を繋いで体育館まで連れて行ってあげるホスピタリティの高さ。また、飯館村の方との交流では、すぐにおばあちゃんの手をとり、ホールまでゆっくり誘導してあげる優しい姿。寒い冬の床の水拭きの掃除を時間いっぱい最後まで丁寧にやり遂げる姿。放課後の受験勉強では、進んでわからないところを質問し、わかるまで何度も聞き返したりやり直したりするひたむきな学習の姿。体育大会や中体連、音楽会等の大きな行事で力を発揮するだけでなく、日常の生活の中でも、誠実にまた前向きに自分を高める努力を続けている姿は真のリーダーとしての成長を感じるすてきな景色として、心に残りました。

各学年の印象的な景色だけを紹介してもらいましたが、部活動や地域の活動の中でも、一人一人の成長を感じる「心に残る景色」はたくさん報告されています。新しい年を迎えるにあたり、自分が高めてきた姿を自分自身で振り返り、その良さや高めた姿を新年のスタートに繋げてほしいと願っています。

三学期は進級に向けての0学期です。三年生はいよいよ進路実現の学期。二年生は進路実現のスタートの学期。一年生は中学校生活に花を咲かせる大事な学期です。5年先の自分の将来を考え、「進路や職業選択と真剣に向き合える心づくりと大きな夢や目標づくりをする冬休み」にしてほしいと願っています。

努力してもすぐに報われるとは限りません。しかし、努力した事実は自分を裏切ることはないですし、報われるまで努力する覚悟を決めた人は心の中に大きな変化が出てきます。その心の変化は自分を強くしてくれるものです。ひとりだちに向けて、心新たに覚悟を決め、新しい年を迎えてくれることを願っています。

## ■義務教育学校設立に向けて

すでに毎月の村広報誌等で「義務教育学校」についての情報提供がなされておりますが、12月6日の村議会で、来年度「義務教育学校設立」条例が可決され、来年4月より白川小中学校は新たに義務教育学校となることが決まりました。これを受け、14日には倉教育長から保護者・地域の皆様に説明がありました。児童生徒に対しても、本日の終業式の校長の話の中で、主に来年度から変わる点について次のことを話しました。ご承知おきください。

- 1 来年4月より、義務教育学校がスタートし、学校の呼称は「白川郷学園」となります。
- 2 「校章」は、現在の校章の「小」「中」の文字のないものにします。
- 3 学年の呼び方は、小学校1年生から中学3年生が1年生から9年生となります。

- 4 白川郷学園は9年間の学校になりますが、1年生から6年生までを「前期課程」、7年生から9年生を「後期課程」と呼びます。
- 5 これまでの中学校の制服は、7年生から着用します。
- 6 今まで行っていた「中学1年生の入学式」は、始業式の中で「後期課程7年生進級認定」として大切な節目の場を設けます。(6年の卒業式は前期課程の修了式として節目とします。本年度の5年生からです。)
- 7 来年度の新1年生の入学式の実施の前に「義務教育学校設立のための式典」が行われます。新2年生から新9年生になる皆さんは、この式典に出席することになります。
- 8 学校の先生・職員は、小学校、中学校という区分けがなくなり、「白川郷学園の先生・職員」として勤務することになります。職員室もこれまで別々の職員室で勤務していましたが、今の小学校職員室と校長室をつなげて職員室を広げ、一つの職員室になります。1月から工事が始まります。
- 9 部活動の大会などでは、「白川中学校」ではなく「白川郷学園」で登録することになりますが、ユニフォームの学校名表示については、従来のもまでも問題はありませぬ。

☆☆1月の主な行事予定☆☆

日	曜	行事予定	
1	日	元日	
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	成人の日 男バレー新人戦地区大会	
10	火		
11	水	始業式	11:15
12	木	県学習状況調査(2年) 3年放課後学習	16:30
13	金	3年実力テスト 1・2年スキー教室	16:30
14	土	女バレー新人戦地区大会	
15	日	女バレー新人戦地区大会	
16	月	書き初め会 中体連スキー県大会(~18日)	16:30
17	火	SC 来校 3年租税教室 3年放課後学習	16:30
18	水		16:30
19	木	3年放課後学習 書き初め展示(~25日)	16:30
20	金	英語検定	16:05
21	土		
22	日	中体連スキー東海大会(~24日)	
23	月		16:30
24	火	3年放課後学習	16:30
25	水		16:30
26	木	3年学年末テスト	16:30
27	金		16:30
28	土		
29	日		
30	月	職員会	15:05
31	火	3年放課後学習	16:30

部活動 栄光の記録

男子バレー部

11月3日(木)  
下呂市バレーボール交流会 準優勝  
12月3日(土)  
高山市新人戦 4位  
1回戦 1:2 中山中  
敗者復活戦 2:1 日枝中  
3位決定戦 1:2 松倉中

女子バレー部

12月3日(土)~4日(日)  
高山市新人戦 準優勝  
予選リーグ 0:2 東山中  
2:1 松倉中  
決勝トーナメント  
1回戦 2:0 宮中  
準決勝 2:0 古川中  
決勝 0:2 東山中

卓球部

11月19日(土)  
第40回全飛団体卓球選手権大会  
カデット以下の部 ベスト16 脇坂望乃彩  
12月24日(土)  
高山市クラス別卓球大会  
中学女子シングルスB 3位 脇坂望乃彩

第30回全国短歌フォーラム in 塩尻

学生の部 秀作賞 2年 南 昂佑

2月の主な予定

5日(日) 村民スキー大会  
7日(火) SC来校  
9日(木) 後期課程説明会(小学校6年生対象)  
10日(金) 漢字検定  
14日(火) 伝統を引き継ぐ会  
21日(火) SC来校  
23日(木) 1・2年 学年末テスト



